

空家除却後の税減免で 市民農園に

篠原ひろし
(改革連合)

空家等実態調査報告書によると、放置状態になっている空家は、家屋を売却すると固定資産税の住宅用地の特例が受けられなくなることに一つの原因がある。空家の存在は、治安、安全・安心の問題、また暴風雨等による被害を引き起こすおそれもある。現在、市民農園利用への応募が多く、抽選が常態化している状況で、家屋売却後一定期間市民農園への利用契約がなされる場合は除却費用の助成制度、固定資産税の減免措置や定期借地等を新設適用することにより、市民農園として活用する方策を検討して



市内に開設された民間の市民農園



有機農業の市民・体験 農園／市長の資質とは

片山 薫
(市民力エール)

①韓国では有機生産物を、無償給食で使用し、自然保全、生産者の安定、格差是正等につなげている。(ア)市内の有機農業の状況は。(イ)都市農地貸借法の活用。(ウ)市民農園・体験農園の使用料減免と子ども食堂などへの収穫物の寄附を連動しないか。

市民部長 (ア)市内に有機

JASマーク取得生産者はいないが、独自の取組を行う生産者はいる。(イ)民間の市民農園設置を推進したい。(ウ)農商公福連携は重要と考えており、研究したい。
②西岡市長は自分の公約に自ら答弁することがほと



政策判断過程の 法適合性について

湯沢綾子
(自民党・信賴)

ここ数年、行政活動が法令に基づき適正に行われていないのか疑問を持たざるを得ない状況が続いてきた。社会福祉委員への報酬誤支給に係る後処理の問題をめぐっては、事務検査において、執行機関に法的視点が欠如していることが厳しく指摘された。今定例会でも、学務課職員の不適切な会計事務処理に關し、一応の市の方針が示されたが、その判断過程については十分な説明がなされていない。(ア)公有地の取得に当たっては、公有地拡大推進法など、依拠する法令の要件を満たすとともに、事業の対象、範

囲、目的や財源等について整理をするという適切な政策形成プロセスが必要になるが、判断に当たり、そうした検討はなされているのか。(イ)キンヒバリの里の残地の取得を求める陳情が全会一致で採択され、市長も当該土地が市にとって貴重であるとの認識を示しているが、なぜ取得困難との結論となったのか。
生涯学習部長 (ア)法適合性は当然のこと、法令にのっとり判断している。
市長 (イ)取得すべきという議会意思は重く受け止めているが、所有者の意思が示されていないことから、市が執り得る方策の有無について考える必要がある。



委員会の視察先とテーマ

議会運営委員会

- 1月15日～16日
▷大阪府堺市（議会BCP（業務継続計画）について、議会力向上への取組について）
▷京都府京丹後市（議員定数等に関する調査について、議会基本条例の改正について、市民と議会の懇談会について）

厚生文教委員会

- 1月20日～21日
▷愛知県みよし市（障がい児医療的ケア費の給付について）
▷愛知県大府市（認知症施策について）

建設環境委員会

- 1月20日～21日
▷愛知県半田市（「マイレポはんだ」について）
▷愛知県岡崎市（生物多様性おかげさ戦略について）

総務企画委員会

- 1月27日～28日
▷岐阜県岐阜市（内部統制の整備・運用について）
▷岡山県倉敷市（地域防災計画改定の概要について、平成30年7月豪雨災害時の避難所での対応について）

行財政改革推進調査特別委員会

- 1月30日～31日
▷兵庫県尼崎市（事務事業評価シートについて）
▷奈良県奈良市（RPAの導入について）

※ 過去の行政視察報告書は、議会図書室（本庁舎4階）または情報公開コーナー（第二庁舎6階）で閲覧できます。また、行政視察報告書を市ホームページで公開しています。

議員研修会を開催しました

12月17日に、「議会基本条例の検証」をテーマに、江藤俊昭さん（山梨学院大学法学部教授）を講師にお招きし、市民の方にも公開しての議員研修会を開催しました。



広報協議会

次の日程で開催しました。会議の様子はYouTubeでご覧いただけます。
11月27日（水）
12月18日（水）

意見書・決議の審議結果

※ 可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。

件名	要旨(提案議員が作成)	議決結果																				
		清水	吹春	湯沢	遠藤	渡辺	小林	紀由	宮下	村山	鈴木	岸田	沖浦	水上	板倉	白井	水谷	斎藤	藤原	田頭	片山	坂井
関西電力における、「原発マネー」還流疑惑の全容解明を求める意見書	関西電力役員が多額の金品を受け取っていた「原発マネー」疑惑について、政府に対し、関西電力役員らの国会招致に応じ、交付金などの還流疑惑について、全容解明に責任を果たすことを強く求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゲノム編集技術など遺伝子操作技術の規制と表示を求める意見書	ゲノム編集食品は、環境影響評価や食品安全審査をされず、食品表示もなく、年内にも食卓に並ぶ見込みである。組換えDNA技術と同様の規制対象とし、法規制対象食品のリスクなど、情報提供の仕組みを確立することを求める。	○	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書	①再審請求人の求めに対して、検察が有する証拠の全面開示について法整備を行うこと、②再審開始決定に対する検察による不服申立てが、いたずらに行われることのないように制限を加えることを求める。	○	△	△	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
天皇陛下ご即位に当たっての賀詞決議	天皇陛下は、風薫る佳き日にご即位され、日本国憲法の定めるところにより、日本国及び日本国民統合の象徴として皇位を継承された。良き時代となるよう希求し、小金井市議会は、謹んで慶賀の意を表す。	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	△	×	×	△	○	○	○	×	×	×
西岡市長の公約違反と政策の迷走について厳しく責任を問う決議	市長の1期4年間、6施設複合化の公約はゼロベースとなり、道路建設や婦人相談員の問題に關しても突如対応を変えるなど迷走した。続発した事務上のミスについても責任を感じているか疑問であり、厳しく責任を問う。	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	△	×	×	×
西岡市長やその関係者をめぐり一連の指摘について自ら真相を明らかにすることを求める決議	西岡市長が市議会議員候補の後援会に対し、現金供与した事実が明らかになった。議会基本条例は、市長と議会の「緊張関係の保持」を規定しており、市長の姿勢は容認できない。真相を明らかにするよう求める。	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×
教員の「1年単位の変形労働時間制」導入の中止を求める意見書	本制度の導入は、教員が夏休み期間にまとめて休むという目的だが、実際には休めない実態があり、長時間労働の解決どころか、平日の長時間労働を固定化し、助長する労働法制の改悪であるため、制度導入の中止を求める。	○	×	×	×	×	×	×	×	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	△	×	○
平成29年市議会議員選挙立候補者による市内福祉施設の個人情報盗用事案について真相糾明を求める決議	西岡市長の推薦で立候補した市議候補が、元の勤務先であった市内の福祉施設の利用者個人情報を盗用して政治活動に利用していた。①市民に対し、一刻も早く知らせること、②徹底的な真相糾明と再発防止を行うこと等を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1 清水がく議員と水谷たかこ議員については、選挙後となる第2回臨時会より採決態度を掲載しています。 ※2 可否同数の場合、議長が可否を決定します。
【会派略称】 自：自由民主党・信賴の小金井 公：小金井市議会公明党 み：みらいのこがねい 共：日本共産党小金井市議団 お：小金井をおもしろくする会 会：こがねい市民会議
情：情報公開こがねい 改：改革連合 市：市民といっしょにカエル会 緑：緑・つながる小金井